

定期点検用・点検整備記録簿(特定整備記録簿写)

3月12日 3か月定期点検整備

点検の結果及び整備の概要

| | | | | | | | |
|------|----|----|---|-------|---|------|---|
| 点検良好 | 交換 | 調整 | A | 清掃 | C | 省略 | P |
| 特定整備 | 修理 | 締付 | T | 給油(給) | L | 該当なし | |

依頼者の氏名又は名称: 株式会社 共生物流
 車名及び型式: 2KG-FC2ABA
 自動車登録番号又は車両番号: 大宮P30あ1183
 住所: 神奈川県横浜西区みなとみらい 2-2-1
 原動機の型式: A05C
 初度登録年又は初度検査年: R3.12
 車台番号: FC2AB-130938

- かじ取り装置
 - ハンドルの操作具合 ハンドルの遊び、がた
 - ギヤ・ボックスの油漏れ
 - ギヤ・ボックスの取付けの緩み
 - ☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
 - ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
 - ☆ナックルの連結部のがた
 - ホイール・アライメント
 - パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
 - ☆パワー・ステアリングの油漏れ
 - ☆パワー・ステアリングの油量
 - パワー・ステアリングの取付けの緩み
- 制動装置
 - ブレーキ・ペダルの遊び
 - ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
 - ブレーキの効き具合
 - 駐車ブレーキレバーの引きしろ(踏みしろ、ホイール・パークの作動)
 - 駐車ブレーキの効き具合
 - ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
 - ブレーキ液の量
 - マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
 - ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
 - ディスク・キャリバの機能、摩耗、損傷
 - ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
 - ブレーキ・チャンバの機能
 - ブレーキバルブ、タイク・リリースバルブ、リレーバルブの機能
 - 倍力装置のエア・クリーナの詰まり
 - 倍力装置の油密、気密、チェックバルブ、リレーバルブの機能
 - ブレーキ・カムの摩耗
 - ドラムとライニングとのすき間
 - ☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗
 - ドラムの摩耗、損傷/バック・プレートの状態
 - ☆ディスクとパッドとのすき間
 - ☆パッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
 - ☆センターブレーキ・ドラムの取付けの緩み

- センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
- センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗/センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
- 二重安全ブレーキ機構の機能
- 走行装置
 - ☆タイヤの空気圧
 - ☆タイヤの亀裂、損傷
 - ☆タイヤの溝の深さ、異状な摩耗
 - スベア・タイヤの空気圧
 - ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
 - ※1ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
 - リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
 - ☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
 - リヤ・ホイール・ベアリングのがた
- 緩衝装置
 - リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
 - リーフ・スプリング、スプリング・ブッシュの取付部の緩み、損傷
 - リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
 - コイル・サスペンションのスプリングの損傷
 - コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
 - コイル・サスペンション各部の損傷
 - エア・サスペンションのエア漏れ
 - ☆エア・サスペンションのベローズの損傷
 - ☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
 - レバリングバルブの機能/ショックアブソーバの損傷、油漏れ
- 動力伝達装置
 - クラッチ・ペダルの遊び
 - クラッチの作用/クラッチ液の量
 - ☆トランスミッション・トランスファの油漏れ
 - ☆トランスミッション・トランスファの油量
 - ☆プロペラシャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
 - ドライブ・シャフトの自在従手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
 - プロペラシャフト、ドライブ・シャフトのスライダ部のがた
 - プロペラシャフト、ドライブ・シャフトの従手部のがた
 - プロペラシャフト、ドライブ・シャフトのセンターベアリングのがた
 - ☆デファレンシャルの油漏れ

- ☆デファレンシャルの油量
- 電気装置
 - ☆点火プラグの状態/点火時期
 - ディストリビュータのキャップの状態
 - バッテリーのターミナル部の緩み、腐食
 - 電気配線の接続部の緩み、損傷
- 原動機
 - 低速、加速の状態 排気ガスの色
 - CO・HCの濃度
 - ☆エア・クリーナ・エレメントの詰まり、損傷
 - ☆エア・クリーナの油の汚れ、量
 - エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
 - ファンベルトの緩み、損傷/冷却装置の水漏れ
 - ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
 - プロパイガス還元装置のメタリングバルブの状態
 - プロパイガス還元装置の燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管の損傷
 - チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
 - 燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェックバルブの機能
 - 触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
 - 二次空気供給装置の機能 排気ガス再循環装置の機能
 - 減速時排気ガス減少装置の機能
 - 一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態
- 附属装置等
 - 警告器の作用/窓ふき器の作用
 - 洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用
 - 施錠装置の作用
 - ☆エグゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
 - ☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
 - マフラの機能/エア・タンクの凝水
 - エア・コンプレッサの機能
 - プレジャレギュレータ、アンローダバルブの機能
 - 非常口の扉の機能/車枠、車体の緩み、損傷
 - ※1スベア・タイヤ取付装置の緩み、がた、損傷
 - ※1スベア・タイヤの取付状態
 - ※1ツール・ボックスの取付部の緩み、損傷

- 連結装置のカブラの機能、損傷
- 連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
- ※2座席ベルトの損傷、作用
- 開扉発車防止装置の機能/シヤン各部の給油脂状態
- 高圧ガスを燃料とする燃料装置等
- 導管、従手部のガス漏れ、損傷/ガス容器取付部の緩み、損傷
- 車載式故障診断装置(OBD)点検
- △OBDの診断の結果

日常点検

- エア・ブレーキの空気圧力の上がり具合
- エア・ブレーキのブレーキバルブからの排気音
- ※1ディスク・ホイールの取付状態
- バッテリー液の量/冷却水の量
- エンジン・オイルの汚れ及び量
- エンジンのかかり具合、異音
- ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカーランプ等の点灯/点滅具合、汚れ、損傷
- ウインド・ウォッシャー液の量

その他の点検・整備項目等・主な交換部品

- メンテナンスに関するアドバイス
- ※1ホイールナットの増し締めは(実施済み 未実施)です。未実施に○印がある場合は、50~100km走行を目安に増し締めを行ってください。

| | | | | | | | | | |
|--------------------|-----|--------------------|-----|-----|-----|--------------------|-----|-----|-----|
| ●CO、HC濃度 (アイドリング時) | | ●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上) | | | | ●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ | | | |
| CO | % | 前輪左 | 前輪右 | 後輪左 | 後輪右 | 前輪左 | 前輪右 | 後輪左 | 後輪右 |
| HC | ppm | 38 | 3.6 | 3.6 | 3.6 | | | | |
| | | 後 | 後 | 後 | 後 | | | | |
| | | 2.6 | 3.7 | 3.7 | 3.5 | | | | |
| | | 後 | 後 | 後 | 後 | | | | |
| | | 4 | | | | | | | |

自動車特定整備事業者の氏名又は名称及び事業場の所在地並びに電話番号
 4-3327
 有限棚橋自動車整備工場
 〒339-0078 埼玉県さいたま市岩槻区掛561
 TEL (048) 757-7291

点検の年月日: R6年3月4日
 整備完了年月日: R6年3月4日
 点検(整備)時の総走行距離: 105991 km
 整備主任者の氏名: 棚橋 克哉

(注) ※1印の項目は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車を対象。 ※2印の点検は、バス、タクシー等の運行の用に供するレンタカーを対象。 ●印の点検は、大型特殊自動車を対象。 ☆印は3か月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目。 ☆印は点火プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目。

次回定期点検は 年 月 日です。ご来店をお待ちしております。 携行保存して下さい。